

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

## さいたま市立泰平中学校



校訓 礼を正し 場を淨め 時を守る

学校教育目標 豊かな心を持ち実践力のある生徒の育成

目指す学校像 季節の花と明るい挨拶にあふれ、  
生徒一人ひとりの夢と生きる力を培う学校  
—大好き TAIHEI—



■所在地：埼玉県さいたま市北区本郷町1991 ■電話：048-651-4134  
■FAX：048-651-4626 ■交通：ニューシャトル今羽駅徒歩10分

### 01 [SDGs] 教育活動の実践



本校では、「生徒一人ひとりの生きる力を培う教育」を研究主題とし、ユニバーサルデザインの考えを取り入れた教育活動のさらなる実践を目指し、学級づくり部会と授業づくり部会の2つの部会で研究を進めています。学級づくり部会では、各学年において、ユニバーサルデザインの考えに基づいた目標を設定し、学級の環境づくりや明確なルールづくりに取り組んでいます。授業づくり部会では、担当教科ごとにユニバーサルデザインの考えを取り入れた目標を設定し、授業構成の工夫や情報伝達の工夫、一人ひとりの学びへの対応に取り組んでいます。

#### (1) 刺激の少ない教室環境

- 黒板以外の情報を遮断するため、前面の掲示板にカーテンを取り付け、授業中は遮断するようにしています。また、黒板上の掲示物は最小限にとどめています。必要な情報をピックアップしやすくすることで、集中して学習に取り組めるようにしています。



#### (2) 学年どこでも同じルールで

- 年度当初に、生徒全員に「生活のしおり」を配付し、ルールの確認等を行っています。学年や学級が変わっても、安心して生活できるようにしています。

#### (3) GIGA スクール構想の実践

- ICTを活用した個別最適な学び・協働的学びを実現し、誰ひとり取り残さない質の高い教育を目指します。

### 02 健康と環境に配慮した食に関する指導の実践



本校では、「主体的な給食活動の運営」「個に応じた主体的な健康づくり」「好ましい人間関係の育成」「勤労と感謝の気持ちを培う」ことを指導内容に掲げ、食に関する指導を実践しています。1年生では、食事の基本である、清潔な環境を整える必要性を知ること、2年生では、人間関係を豊かに

するための食事関係の工夫や基本的な食事マナーを身につけること、3年生では、卒業後の将来に目を向け、より好ましい環境や人間関係をつくることを目標としています。

#### (1) 生徒の教育活動や小学校と連携した食育

- 図書委員会の生徒と協力した「図書コラボ給食」や、小学校と連携して同日に同じ献立の給食を提供する「つぼみの日献立」、家庭科の授業で生徒が考えた献立を取り入れる取り組みなど、献立内容を豊かにすることで、体も心も健康になる学校給食を目指しています。

#### (2) 無駄を減らすことを目指した生徒の活動

- 給食委員会では残食ゼロを目標に、準備や片づけを効率的に行えるようなサポートや残さず食べるように声かけなどを行っています。また、全校で牛乳パックのリサイクル活動に取り組み、環境に配慮した給食時間を過ごしています。

### 03 生徒会組織を中心としたSDGsへの取組



8つの委員会活動を通して、SDGsの目標に迫る取組を行っています。

- ①学級委員会：10、16 ②生活委員会：10、16 ③体育委員会：3 ④保健委員会：3、6  
⑤給食委員会：2 ⑥図書委員会：4 ⑦放送委員会：4 ⑧美化委員会：6、13